

定期テストに導入したいアウトプット型の評価問題(中学校外国語)

前月に引き続き、全国学力・学習状況調査予備調査の問題から、今、どのような力が求められ、どのような授業改善が必要なのか考えています。本調査から日常の授業の組立を見直すとともに、学習指導要領に沿った評価問題のサンプルとして、定期テストへの導入を検討していただければと思います。

全国学力・学習状況調査予備調査に見られる「聞くこと」を評価する問題

聞くこと(4) 英語の授業中に、先生からある提案があり、用紙が配られました。先生の話聞いて、**あなたの考えを1文以上の英語で簡潔に書きなさい。**解答時間は1分です。(聞く→書く 技能統合問題)

放送される原稿)

Our English teacher Mike is going back to his country this month. Let's do something with him at school. **What do you want to do with him?** Give me your answers after class.

解答例) **例) I want to sing with Mike.**

正答の条件) ①マイク先生と一緒にできることを書いている。(英語の問いかけに適切な応答をしている。)
②1文以上の英語で書いている。

条件①、②を満たし、おおむね正確な英語(コミュニケーションに支障がない程度の文法・語法等の誤りがある)で解答しているもの。

質問を聞き取り、その内容に適切に反応する力を育てる授業

□帯活動で基本的な対話の練習をする

予備調査「話すこと」(1)で出題された内容

- ① What time is it now?
- ② How many children are there?
- ③ What is this woman doing?

絵を見ながら、放送の質問に話して答える問題



- 教科書巻末資料 クイックQ & Aは、既習表現の復習をする際に有効です。単語のみで回答していないか等、評価規準を明確にして子供の姿を見取り、支援していきましょう。
- ペア活動で質問に答える側の生徒は、聞く必然性を高めるために、「ワークシートを見ずに」対話するようにします。「相手のことを集中して聞く対話になっているか、確認してみましょう。」

□聞き取った内容を基に「話す・書く」活動に取り組む



場面や状況を伝え、生徒に応答させるのがポイントです!
(生徒が聞き取る英文の例)

- What will you do next Sunday if the weather is good?
- If you live in Canada, what do you want to do there, and why do you want to do it?
- Next summer, a foreign friend is going to come to Japan and stay at your house for one month. Please tell him what he can enjoy in Japan.

相手の要望に応じ、応答する問題(H29県立高校入試)

- Yuka: Is there anything else I can do for you?
Nancy: Well...yes! I'd like to see interesting events in this town. Can you help me?
Yuka: Sure.()

予備調査の採点がどのように進められたのか、その基準が国立教育政策研究所HP「解答類型」に示されています。指導改善については、各設問の正答の条件も参考にしながら、取組を進めていただければと思います。「即興で話す」等、新たなテーマについても段階的なステップを踏みながら、指導を進めましょう。